

科 目 名
建築施工 Building Construction Work

(昼間) 2年 後期 2単位 必修
(夜間) 2年 後期 2単位 必修

嘉 戸 通 幸

概 要

建築施工は多数の複雑な専門工種の施工技術と、これを統合して一つの建築物にまとめる施工管理技術によって成り立っている。「建築施工」では建築生産の現状、施工計画、施工管理および維持保全の基礎、また地業工事、土工事および躯体工事など建築施工の全般について学ぶ。

学習目標

- (1) 建築生産、施工計画、施工管理および維持保全の基本的なことを理解する。
- (2) 地業工事、土工事、鉄筋コンクリート工事および鉄骨工事などの施工技術の基本的なことを理解する。

授業計画

テーマ	内 容
① 概要説明	「建築施工」の概要説明、わが国の建設産業
② 建築生産	建築生産の流れ、施工形態
③ 維持保全	維持保全の基本
④ 工事の発注と契約(1)	発注形態、施工者の選定
⑤ 工事の発注と契約(2)	見積、工事契約
⑥ 施工計画(1)	管理と計画、事前調査
⑦ 施工計画(2)	工程計画
⑧ 施工計画(3)	足場設備、安全設備計画
⑨ 地業工事	既製杭工事、場所打ちコンクリート杭工事、地盤改良工事
⑩ 土工事(1)	根切り工法
⑪ 土工事(2)	山留め壁の工法、排水工法
⑫ 鉄筋コンクリート工事(1)	鉄筋工事
⑬ 鉄筋コンクリート工事(2)	型枠工事、コンクリート工事
⑭ 鉄骨工事	鉄骨工事
⑮ 定期試験	学生自身による自己評価

授業方法

講義を中心とした授業を行う。

学習到達度の評価

授業中に適宜質問を行い、理解状況を把握する。

評価方法

定期試験の結果で評価する。

教科書・教材

必要に応じてプリントを配布する。

参考書

青山良穂・武田雄二 著「建築施工」学芸出版社
建築施工教科書研究会 編著「建築施工教科書」彰国社

履修上の注意

本講義と「建築施工管理」は関連があるので、両方を受講することが望ましい。

オフィスアワー

適宜、昼休み（12：00～1：00）に研究室にて講義内容に関する質問を受付ける。

「建築計画コース・建築構造コース」における位置づけ	必修／選択の別	学習保証時間
本科目は、シラバスに記載されている建築学科の学習・教育目標の主としてB5に関連する。	必修	22.5時間